

2. 受電設備

用途	相	電圧 (V/V)	容量 (kVA)	結線	台数		合計容量 (kVA)	
					施工	施工後		
変圧器	3	6600/210	300	Y-Δ		2	600	
変圧器	3	6600/210	200	Y-Δ		3	600	
変圧器	3	6600/210	100	Y-Δ		2	200	
変圧器	単	6600/210-105	200	---三		2	400	
変圧器	単	6600/210-105	300	---三		1	300	
合計						10	2,100	kVA

コンデンサ	施工	VA	台	kVA	台	kVA	台
	施工後	200	2				

契約電力	1,500	kW
------	-------	----

備考

【契約電力算定根拠】

負荷設備総容量 × 需要率(注) = 2,094.750kW × 70% = 1,466.325 → 1,500kW

(注)需要率とは、実際の最大需要電力と全体の負荷設備容量との比のこと。
上記算式における需要率はあくまでも一例であるため、契約電力については電気工事会社と相談のうえお申し込みください。

3. 自家発電設備

発電機種類	電圧	運転形態	容量 (kVA)	台数	合計容量 (kVA)	連系の有無	
1. ディーゼル・ガソリン	高圧	常用	50	1	50	無	
	低圧	非常用 その他					
2. ガスタービン	高圧	常用					
	低圧	非常用 その他					
3. 蒸気タービン	高圧	常用					
	低圧	非常用 その他					
4. 水力	高圧	常用					
	低圧	非常用 その他					
5. 太陽電池	高圧	常用					
	低圧	非常用 その他					
6. 蓄電池	高圧	常用					
	低圧	非常用 その他					
7. その他()	高圧	常用					
	低圧	非常用 その他					
発電機の総出力							kW

備考

(特別高圧, 高圧, 季節別時間帯別)

使用開始希望日以降1年間の電力使用計画

月 別	最大電力 kW	電 力 量 10 ³ kWh	負 荷 率 %	時間帯別電力量内訳(10 ³ kWh)		
				ピーク時間	昼間時間	夜間時間
◆月間負荷率の求め方 その月の使用電力量(kWh) 契約電力(kW) × 暦日数 × 24時間			69%	—	350	395
5月	1,400	747	67%	—	351	396
6月	1,400	745	69%	—	350	395
7月	1,500	893	80%	27	420	446
8月	1,500	893	80%	27	420	446
9月	1,500	864	80%	26	406	432
10月	1,400	747	67%	季節別時間帯別電力の場合のみ, この欄の記入が必要です		
11月	1,450	745	69%			
12月	1,450	747	67%	—	351	396
1月	1,400	747	67%	—	351	396
2月	1,400	715	71%	—	336	379
3月	1,400	747	67%	—	351	396
◆年間負荷率の求め方 年間使用電力量(kWh) 契約電力(kW) × 365日 × 24時間			71%	夏季: 7~9月 その他季: 夏季以外		
計	1,500	9,335	71%	各時間帯別電力量(%)		
契約電力を記入してください				ピーク時間	80	(1 %)
				夏季 昼 間	1,246	(13 %)
				その他季昼間	3,141	(34 %)
				夜 間	4,868	(52 %)

- (注) 1 自家発の使用電力量があるときは, 上記の最大電力, 電力量および負荷率の各々の欄を受電・自発および合成と区分してご記入ください。
 2 時間帯別電力量内訳は, 季節別時間帯別電力を契約のお客さまで, 自発分を除く受電分のみをご記入ください。
 3 ピーク時間の該当のない月は, 「—」をご記入ください。